

令和6年度ふくしまの漁業の魅力体感・発信事業
(メディア・コミュニケーション事業) 委託仕様書

1 目的

東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う廃炉作業で生じる「ALPS処理水」の海洋放出に伴い、海外において放射性物質に関する風評の再燃が生じたことに呼応して、国内では本県産水産物を応援する機運が高まった。

この機会を活かし、本県水産業や水産物の魅力等に関する情報を広く県外の消費者が得られるよう、各種メディアの情報発信を支援する体制を構築し、水産業の現場や地域に触れる機会を提供することで、本県水産業や水産物の魅力についての各種メディアの理解醸成を図り、効果的な情報発信につなげる。

2 業務の内容

(1) PR事務局の設置

各種メディアとの連絡調整を行い、本事業の目的に沿ったメディア会議やメディアツアー、試食会等のイベントの実施、報道素材[※]の発掘や提案、情報発信の企画立案の支援を行う事務局を設けること。

※報道素材とは、対象（水産業関係者や消費者、水産物、商品、漁具、機器、水産関係団体や集落、出来事、文化など）や背景・文脈、あらすじなどの要素で構成されたニュースや知見、ストーリーなどをいう。以下、同じ。

(2) メディア向けイベントの実施

ア メディア会議の開催

以下を実施するメディア会議を開催すること。

(ア) 各種メディアに対して発掘した報道素材の提案を行うこと

(イ) 報道に関する各種メディアのニーズの把握を行うこと

(ウ) 提案した報道素材と各種メディアのニーズの調整を行うこと

イ メディアツアーの実施

メディア会議等で得られた各種メディアのニーズを踏まえた報道素材を巡るツアーを実施し、併せてこれに基づく各種メディアの情報発信の企画立案を支援すること。

ウ 試食会の実施

各種メディアを対象とした本県水産物の試食会を実施し、併せてこれに基づく各種メディアの情報発信の企画立案を支援すること。

(3) 情報発信

上記2の(1)、(2)の取組で支援した各種メディアの情報発信の企画を以下の件数について県外向けに発信すること。

テレビ 番組8件、ラジオ 番組8件、新聞 記事8件、インターネット 48件

(4) その他

ア 業務遂行に必要な企画・調整・準備・管理全般を円滑に運営できる体制を構築すること。

イ 当業務を行うに当たり、必要な企画の立案、各団体等との調整、準備、管理運営等全般を行うこと。

ウ 上記の他、目的を達成するために必要な業務があれば、当該業務について積極的に提案すること。

3 成果品

(1) 実績報告書

(2) 提出物及び制作物